

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2024年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務		作成会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱			
工期	令和6年10月29日 ~ 令和7年3月31日		作成者	中島 強太			
作業名称	橋梁排水管補修工	作業手順書	作成年月日	令和6年10月28日			
使用機械 使用設備	トラッククレーン、トラック、ライトバン		改正年月日				
			現場責任者				
使用工具、機器	スコップ、ほうき、鋤簾、パール、大ハンマー、ブロワー		協力会社	会社名			
	電動ピック、電動サンダー、発電機、延長コード		協力会社責任者	自署サイン			
保護具	ヘルメット、安全靴、脚絆、マスク、手袋(切削・振動)、保護メガネ視認性の良い作業着		作業順序				
材料	高密度ポリエチレン管、支持金具、アンカー、六角ボルト						
免許・資格等 (免)(技)(特)(準特) の区別を記す	自動車運転免許証(中型)、小型移動式クレーン運転技能(つり上げ加重:5t未満)				1	事前準備	
	振動工具取扱作業者安全衛生教育、研削といしの取替え又は取替時の試運転				2	出発～現場	
	テールゲート取扱い作業教育				3	足場設置	
作業人員	作業責任者 1人、作業員 5名				4	既設管撤去	
	※作業量に応じて人員増員あり 合計 6名				5	排水管取付	
作業手順 周知会 参加者 サイン (記録)	作業責任者(職長)	周知会実施日			令和4年11月21日	6	足場撤去
	(役割を確認してこの作業に関わる全員が自署サインする)					7	後片付け

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可能	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○△	○×	○○	1:極めて小さい	関係者に対する周知
性	△:時々発生する (1年に1回程度)	△△	△×	○△、△○	2:かなり小さい	関係者に対する指示
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×△	××	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認
				△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
				××	5:極めて大きい	十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する指示 1=関係者に対する周知

作業項目	手順	急所	リスクの洗い出し	可能性	重大性	評価点	リスクレベル	リスクの除去・低減のための実施すべき事項の特定
(誰が)	主なステップ	作業のポイント	(予想されるミス・ロス)				ミス・ロス	(防止対策)
準備作業(全員)			健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ・脚絆・ヘッドライト等)の充電確認・業務用プレートの確認、入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検、工具の確認、積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め位置、荷台のネット・シート掛けの確認する。 工事車両幕がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。 担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。 車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。					
現地確認(全員)	作業箇所確認	危険ポイントの確認						
	ケーブル等周辺安全確認(埋設物・構造物)	管理用図面で事前確認	図面にない露出ケーブルを剣スコップや鎌で損傷させる	△	×	△×	4	安 作業前に全員で現場を確認し、ケーブルの有無を全員が把握する
事前準備	出発前の車両点検及び道具の準備	忘れ物がないよう全員で準備を行う	重量物を降ろしたり運ぶ際に腰を痛める	×	○	×○	3	安 重量物を運ぶ際は、2名以上で声を掛け合いながら運ぶ。
出発～現場	規制内への流入する	事前に規制責任者へ報告	規制内流入時、一般車が規制内へ誤進入し、保安員と接触する	○	×	○×	3	安 回転灯、ハザード、ウインカーの順でルールを守る
足場設置工	事前足場設置を行う	足場設置時に、転落及び転倒する	足場設置時に、アンカー固定及び足場に傾きが生じ転倒及び転落する	△	×	△×	4	安 設置時の足場位置及びアンカー固定が不安定な場合は、追加設置すると共に、墜落静止用器具を使用する
既設排水管撤去	既設排水管の撤去を行う	切断時の火傷や接触	長尺物を取り扱い際に倒れて足場と接触する。又、取付金具アンカー切断時に火傷	△	△	△△	3	安 長尺物を取り扱う際は、2名以上の作業を行うサンダー使用時は保護メガネ・保護手袋を着用する
排水管取付	アンカー削孔・打設	アンカー施工時の手指を損傷する	アンカー削孔・打設の際、誤って手指を損傷する	△	△	△△	3	安 削孔・打設時は切削手袋を着用する
	排水管設置	排水管切断	切断時に手指を裂傷する	△	△	△△	3	安 切断時は切削手袋を着用する
	溶着作業	排水管接続	溶着時に火が発生する	△	×	△×	4	安 溶着時は、消火器等を配置する
現場離脱	現場から離脱する	安全に離脱する	一般車との接触する。	△	×	△×	4	安 保安員の合図で現場規制内から離脱する
			荷台から物を落とし、一般車に当たる	×	△	×△	2	安 現場離脱前に必ず荷台の点検・確認を行うこと。 工事車両幕を取外した場合は専用のケースに確実に格納し車内に保管する事